



虹のキャラバンサライ
あいちトリエンナーレ2016
特別連携事業



人が大地と 出会うとき

あいちトリエンナーレ2016 特別連携事業 / 特別企画展

2016
9.10(土) → 10.23(日) 愛知県陶磁美術館

When Man Meets Earth
縄文土器 / 埴輪 / 濱田庄司 / 宮沢賢治 / イサム・ノグチ / 岡本太郎 / 伊藤慶二 / 栗木達介 / 尹熙倉 / 丹羽康博



世界がぜんたい
幸福にならないうちは
個人の幸福はあり得ない

宮沢賢治(農民芸術概論綱要より)

【主催】愛知県陶磁美術館 【共催】中日新聞社
【後援】愛知県教育委員会・愛知高速交通株式会社(リニモ) 【助成】芸術文化振興基金
【開館時間】9月10日(土)から9月30日(金):午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
10月1日(土)から10月23日(日):午前9時30分から午後4時30分まで(入館は午後4時まで)
*ただし9月10日(土)は、開会式のため、観覧は午前11時から
【休館日】毎週月曜日(ただし9月19日(月・祝)、10月10日(月・祝)は開館、9月20日(火)、10月11日(火)は休館)

左上: 黒い太陽 / イサム・ノグチ / 1967(1969) / 国立国際美術館蔵 右上: 国宝 火焰型土器(国宝5) / 笹山遺跡 / 縄文時代中期 / 十日町市博物館蔵 下: けら(糞)を編む一八郎海野 秋田 / 岡本太郎 / 1957年2月13日撮影 / 川崎市岡本太郎美術館蔵



愛知県陶磁美術館
セラミアム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

割引引換券 100円割引

一般900円→800円 / 高校・大学生700円→600円 *中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

割引引換券 100円割引

一般900円→800円 / 高校・大学生700円→600円 *中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

割引引換券 100円割引

一般900円→800円 / 高校・大学生700円→600円 *中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご観覧いただけます。他割引との併用はできません。

人が大地と 出会うとき

When Man Meets Earth

縄文土器 / 埴輪 / 濱田庄司 / 宮沢賢治 / イサム・ノグチ / 岡本太郎 / 伊藤慶二 / 栗木達介 / 伊照倉 / 丹羽康博



Kamo River #830 伊照倉
2012 80×60 焼いた砂、陶粉、アクリル、パネル
個人蔵



白釉黒流描大鉢 濱田庄司
1967 川崎市市民ミュージアム蔵



琴を弾く男子
古墳時代後期
愛知県陶磁美術館蔵



重要文化財
深鉢形土器 殿林遺跡
縄文時代中期
山梨県立考古博物館蔵



形を離れる帯模様Ⅱ 栗木達介
1996 個人蔵

観覧料：一般 900円(720円) / 高大生 700円(560円) / 中学生以下無料
()内は20名以上の団体料金)

割引制度 *あいちトリエンナーレ実行委員会が発行するあいちトリエンナーレ2016国際展(現代美術)チケット(普通チケット、フリーパスいずれも可)を持参の方は、観覧料が100円引となります。*リニモ「藤が丘」愛・地球博記念公園「陶磁資料館南」「八草」各駅に設置の割引チラシ(リニモ利用者に限る) / リニモ「一日乗車券」 / 名古屋交通局「一日乗車券」及び「ドニチエコさっふ」 / モリコロパーク駐車場再入場券 / 名都美術館有料観覧券の半券(2ヶ月以内)を持参の方は観覧料が2割引となります。*チラシ等の割引引換券又はJAF会員証、「ミュージアムぐるっとパス-関西2016」掲載の割引券、「愛知ふるさと大使」の名刺を持参の方は観覧料が100円引となります。*身体等に障がいのある方及び付添者は手帳を受付にてご提示いただくと割引制度が適用されます。(割引要件あり、詳細は公式WEBサイトでご確認ください。)*各割引制度の併用はできません。

「銀河鉄道の夜」などで知られる宮沢賢治は、大地に生きる人の営みと宗教が融合し、それが芸術となり、その全体において宇宙が形成される世界観を提示しました。また、原始・古代に目を向けると、今日では美術的に高い評価を得ている縄文土器や土偶、埴輪は、呪術性と信仰、装飾性、造形性が一体となったものだと考えることができます。本展では、宮沢賢治の思想を出発点におき、国宝や重要文化財を含む縄文土器や土偶、埴輪の名品に加えて、原始・古代の造形に触発されることで芸術的活動を展開させた岡本太郎の写真とイサム・ノグチの彫刻、また装飾や土、暮らしをテーマに制作活動を行った濱田庄司をはじめ、伊藤慶二、栗木達介、伊照倉、丹羽康博の作品を紹介します。

関連行事

◆陶磁の魅力丸ごと体験事業

縄文時代を知るための講演会と野焼き体験「土、歴史、縄文土器」

●記念講演会「縄文人と自然との共鳴共感」講師＝小林達雄氏(國學院大学名誉教授)
日時＝9月10日(土) 午後1時30分から3時まで 会場＝本館地下講堂
*参加費無料、予約不要

●スペシャルギャラリートーク 講師＝小林達雄氏(國學院大学名誉教授)
日時＝9月11日(日) 午前11時から12時まで 会場＝本館第1展示室(縄文土器展示コーナー)
*中学生以下無料、高校生以上は観覧券が必要。予約不要

●縄文土器を焼こう 講師＝岡安雅彦氏() / 鴻義成氏(陶芸家)
日時＝制作：9月19日(月・祝) / 野焼き：10月9日(日) *雨天時の予備日は10月16日(日)
会場＝制作：陶芸館 / 野焼き：西駐車場 定員＝高学年の子どもとその保護者10組20名
*制作・野焼きのどちらとも参加できる方のみ、事前申込

◆瀬戸の土・街・探索ツアー

瀬戸の街や定光寺、採土場見学などを行います。
日時＝10月2日(日) 午前10時から午後4時まで 定員＝25名 *参加費無料、事前申込

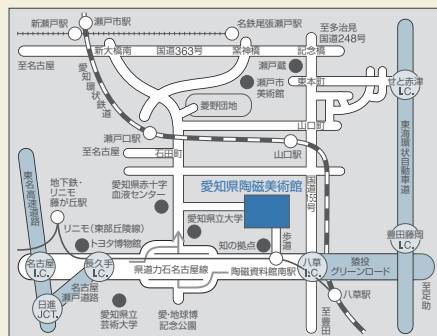
◆担当学芸員による展示解説

日時＝9月17日(土)、10月1日(土)、10月15日(土)
*各日午後1時30分から1時間程度 *参加費無料(ただし観覧券が必要)、予約不要

*イベントの詳細、申込等につきましては、当館公式HPをご覧ください。

<アクセス>

■公共交通機関
地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、リニモ「藤が丘」から「八草」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m / 名鉄瀬戸線終点「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「愛野田地」經由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・休日のみ) / 愛知県鉄道「八草」駅下車、リニモ「八草」から「藤が丘」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m
■自家用車(駐車場無料：250台収容)
東名高速道路「日進JCT」經由、名古屋瀬戸道路「長久手IC」から瀬戸方面に約5km / 東名高速道路・名二環道「名古屋IC」から瀬戸・豊田・足助方面に約10km / 東海環状自動車道「せと赤津IC」から長久手方面に約7km
■タクシー
地下鉄東山線・リニモ「藤が丘」駅から約20分 / 名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から約15分



愛知県陶磁美術館
セラミアム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234
TEL:0561-84-7474 FAX:0561-84-4932
http://www.pref.aichi.jp/touji



次回展覧会 第31回国民文化祭・あいち2016 分野別フェスティバル / 企画展 「くらしをうつすー郷土の土人形展ー」 11月3日(木・祝)～12月4日(日)

瀬戸市内の 展覧会

瀬戸市美術館

愛知県立芸術大学創立50周年記念 瀬戸市美術館特別展
「陶芸&セラミックデザイン 2016-愛知県立芸術大学陶磁専攻卒業生・修了生選抜展-」
8月6日(土)～9月25日(日)
瀬戸市制施行87周年記念 瀬戸市美術館特別企画展
「没後100年 宮川香山」
10月1日(土)～11月27日(日)

瀬戸蔵ミュージアム

「セトノベルティの魅力」(仮称)
9月17日(土)～11月13日(日)

瀬戸染付工芸館

「君は未来のやきもの博士 瀬戸染付って何？」
6月29日(水)～9月26日(月)
「海を渡った瀬戸染付ー里帰り品を中心にー」
9月28日(水)～12月26日(月)

瀬戸市新世紀工芸館

「NATURE INTO ART 道川省三 瀬口吉則」
6月25日(土)～9月18日(日)
「招き猫展」
9月24日(土)～10月2日(日)
「アーティスト・イン・レジデンス展」
10月8日(土)～11月27日(日)